# THE ROTARY CLUB OF KARIYA





2017 ~ 2018年度 国際ロータリー イアン H.S. ライズリー 会長テーマ

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE ロータリー: 変化をもたらす



創立 1954年3月8日 承認 1954年3月30日

例 会 日 時 毎週月曜日

12:30 ~ 13:30

例 会 場 刈谷市新栄町3の26

刈谷商工会議所内

事務所 TEL 〈0566〉22-2111

FAX (0566) 25-2111

メール kariyarc@katch.ne.jp ホームページ http://www.kariya-rotary.com 会 長吉原孝彦

幹 事出 口 達 也 会報委員長 佐 野 彰 彦

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

14. 点 鐘……〈会 長〉

15. 閉会宣言

13:30 16. 散 会

## 第3013回例会プログラム

[当年度=39回目;当月=2週目]

**2018年(平成30年) 6 月 11 日** (月)

1. 例 会……〈司会:プログラム委員会〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点 鐘……〈会 長〉

3. 開会宣言

4. ロータリーソング斉唱……我等の生業

5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介

6.食事

12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告

8. 退会会員挨拶……山内 得次 会員

9. 幹事報告

10. 出席報告

11. 委員会報告

12. ニコニコボックス報告

13. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(6/18) .....

クラブ協議会

現理事挨拶

(6/25) .....

夕食例会 (親睦活動委員会)

17:30~刈谷商工会議所2階ホール

2. クラブ協議会……〈司会:幹事〉

13:00 1. 刈谷ロータリークラブ細則・内規について

……会長

2. 次年度方針の発表……次年度会長

3. 次年度委員会別事業計画の検討

……次年度幹事

#### 出 席

会員総数 97名 出席免除 24名 出席義務者+免除者の内例会出席者 88名 欠 席 7名 出席率 92.05% 前々回 (5/28) の修正出席率 100%

#### 幹 事 報 告

1)本日例会終了後、現次年度合同理事・役員・委員 長会議を開催致します。関係の会員はご参集よろし くお願い致します。

## 会長あいさつ

## 細則と申し合せ事項

吉原 孝彦



本日クラブ協議会にて刈谷ロータリークラブ細則を上程いたします。ロータリークラブにはRI作成のクラブ標準定款とクラブ推奨細則があります。我がクラブには申し合せ事項はあっても推奨細則を準用す

ることにより自前の細則は有りませんでした。細則とは定款をもう少し細やかに取り決めしたものであり、申し合せ事項は皆で相談した合意事項ということで意味が違います。2016年の規定審議会での大きな変更と来年度刈谷ロータリークラブ創立65周年を機に、クラブとして変わっていくもの、変わってはいけないものをしっかりとわきまえて細則を作る決断をしました。これが出来れば

毎年申し合せ事項を決議する必要もなくなります。

ロータリークラブの定款・細則が最初に出来たのは1906年1月で、①会員の職業上の利益の増進②親交と社交のクラブに普通付帯する望ましい事柄の増進で。その年のうちに③シカゴ市の最善の利益を振興し、会員間に市民としての誇りと忠誠を鼓舞すること、が加えられました。細則は有りませんでした。

当初出来た16のクラブはシカゴクラブの定款・細則を使っていましたが、全クラブを拘束する標準的な定款の必要性を感じ、1912年にクラブの模範定款・細則が採択されました。しかし模範定款だったため、クラブ300に対し300の定款が出来てしまったので、1915年に現在の元となる標準クラブ定款と模範クラブ細則が採用され、1916年から義務付けされました。

さて、定款の適用に際し団体として異色なところがあります。グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー機構(RIBI)は1914年に国際連合会の一環として設立されました。大戦後の1922年、新しい国際ロータリーの定款が採択され、「テリトリー・ユニット」というものが採択され、RIBIのグループだけが申請し、採用されました。1927年にこの概念を廃止しましたが、「現存のテリトリー・ユニットの持っている権利、特権、及び権限」はすべて保護し、永続させることになりました。従って RIBI は RI 定款による決まった承認を前提に、国際ロータリーの独立した単位として機能し続けています。

## 次年度方針の発表

## 不易流行

## 2018~19年度会長 鈴木文三郎



1954年3月8日、石田退三初代会長はじめ24名のチャーターメンバーによって、刈谷ロータリークラブは創立されました。3月30日には愛知県で8番目、日本で118番目のクラブとして、国際ロータリーの加盟承

認を取得しました。

爾来65年間、先輩各位のたゆまぬロータリー奉仕活動の実践によって、刈谷ロータリークラブは自他ともに認める伝統と品格あるクラブとして、地域社会にそして世界に貢献して参りました。

刈谷ロータリークラブ創立65周年の会長をお引き受けするにあたって、クラブの伝統の良いところを継承しつつ、時代に合わせて変化すべきところは、しなやかに変えていきたいと思います。

本年度の国際ロータリー会長、バハマ出身のバリー・ラシン氏はテーマを"BE THE INSPIRATION"「インスピレーションになろう」としています。直訳するとわかりにくい表現ですが、私なりにラシン会長の国際協議会でのテーマ講演録などを読んで解釈すると、「良い刺激をまわりに与える存在になろうそして地域社会を、世界を良くしていこう」とおっしゃっているのではないでしょうか。

もう少し言い換えると「ロータリアン個人として、また地域のロータリークラブとして起こす行動が刺激となって、まわりの人々をそして地域社会を少しずつ良い方向に変えていこう。それが世界中に広がって、より良い世界にしていこう。」となります。この国際ロータリー会長方針を、刈谷ロータリー流のやり方で実践して行こうではありませんか。

クラブの品格の高さや派閥の無い伝統の良さは継承しつつ、奉仕の手法については前例の踏襲に終わることなく、クラブ内にも刺激となり、地域社会に対しても刺激になるような活動を周年事業および各委員会の事業で展開していいきたいと思います。

会員各位の絶大なるご指導、ご協力をお願いして会長 所信といたします。

2018 ~ 2019年度 バリー・ラシン 国際ロータリー会長テーマ BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう

2018 ~ 2019年度村井聰一郎第2760地区ガバナー地区活動方針

『あなたの街でロータリーを!あなたの街からロー タリーを!』

ーロータリーの奉仕の理念を学び、奉仕の実践をしよう—

## 2018 ~ 2019年度 鈴木文三郎会長 運営方針

国際ロータリー会長のテーマ、地区ガバナーの方針に 則り、以下の運営方針を掲げます

- 1. 創立65周年記念事業として刈谷市においてロータ リーデーとしての社会奉仕事業を実施する(地区補助 金事業)
- 2. 創立65周年記念事業としてタイにおいて国際奉仕事 業を実施する
- 3. 創立65周年記念事業として会員間の親睦事業を実施 する
- 4. 西三河分区内の他クラブ例会への入会3年未満会員 の参加促進
- 5. 工夫した例会の開催(観劇家族例会、職場例会、ク 6.一般会計予算(案)について リスマス家族会含む)
- 6. WFF への参加等を通じたポリオ撲滅への貢献
- 7. 会員増強と維持
- 8. ロータリー財団、米山記念奨学会への寄与
- 9. マイロータリーの登録促進とクラブセントラルの活 用
- 10. マスメディアおよびソーシャルメディアの活用によ る公共イメージの向上

#### 退会会員あいさつ



### 山内 得次 会員

### 当年度及次年度合同理事・役員・委員長会議次第

I 会長挨拶

〈会 長〉

Ⅱ 次年度会長挨拶

〈次年度会長〉

- Ⅲ 当年度議題
  - 1. 年次報告書について

〈幹事〉

2. その他

### IV 次年度議題

- 1. 7月・8月のプログラム(案)について 〈次年度クラブ奉什委員長〉
- 2. 観劇家族例会について

〈次年度フェローシップ委員長〉

〈次年度プログラム委員長〉

3. わんさか祭り協賛について

〈次年度社会奉仕委員長〉

- 4. ひかりの家バザーに対する後援について 〈次年度社会奉仕委員長〉
  - 5. 報道関係者との懇談会について

〈次年度公共イメージ向上委員長〉

〈幹事〉

- 7. その他
- V 当年度事業報告及び次年度引継ぎ